



# 北村 あや子 区政ニュース

## 荒川区議会の新しい委員会構成が決まりました

荒川区議会本会議が5月29日に開かれ、今年度の委員会構成などが決まりました。

私は昨年に引き続き、福祉・区民生活委員会と観光・文化推進調査特別委員会に所属することになりました。頑張ります。

そして今年もまた議長が変わりました。町田氏が辞

任。選挙が行われ、32票中26票を獲得し、新たに北城貞治氏が選出されました。本来議長の任期は4年ですが、毎年自民党会派内で議長を交代しています。また、議会選出の監査委員も明戸議員から菅谷議員に交代しました。監査委員も毎年変えています。

◎委員長 ○副委員長 △理事	常任委員会				議会運営	特別委員会			
	総務企画	文教子育て	福祉区民	建設環境		震災災害	観光文化	援助団体	若者支援
日本共産党	横山 幸次	△ 斉藤 邦子 小島 和男	北村 あや子	相馬 ゆう子	相馬 ゆう子 △ 横山 幸次	小島 和男	北村 あや子	△ 相馬 ゆう子	横山 幸次 斉藤 邦子
自由民主党	△ 鎌田 理光 ○ 菅谷 元昭	西川 浩平 △ 夏目 亜季 ◎ 並木 一元	△ 若林 由季 ○ 明戸 真弓美 北城 貞治	町田 高 △ 茂木 弘 ◎ 斉藤 泰紀	鎌田 理光 △ 明戸 真弓美 ◎ 茂木 弘 並木 一元	◎ 夏目 亜季 茂木 弘 △ 並木 一元	○ 西川 浩平 △ 明戸 真弓美 北城 貞治	◎ 鎌田 理光 △ 菅谷 元昭	○ 若林 由季 町田 高 △ 斉藤 泰紀
公明党	△ 森本 達夫 菊地 秀信	○ 松田 智子	◎ 山口 幸一郎 △ 保坂 正仁	△ 増田 峰子	増田 峰子 ○ 森本 達夫	△ 山口 幸一郎 菊地 秀信	◎ 増田 峰子 △ 森本 達夫	○ 保坂 正仁	△ 松田 智子
ゆいの会	△ 花澤 昭信 ◎ 竹内 明浩	△ 清水 啓史	△ 大月 健弘	△ 山本 剛 宮本 舜馬	山本 剛 △ 清水 啓史	△ 山本 剛 ○ 竹内 明浩	△ 大月 健弘	宮本 舜馬	△ 花澤 昭信 ◎ 清水 啓史
立憲民主党	鬼頭 あきゆき	久家しげる					鬼頭 あきゆき	久家しげる	
日本保守党				小坂 英二				小坂 英二	
維新・子育ての会			山田 晴美					△ 山田 晴美	

## 街の声



\*昨年3月にお亡くなりになった坂本龍一さんの楽曲「琴とオーケストラのための協奏曲」「地中海のテーマ(バルセロナ五輪開会式楽曲)」を聞いてきました。ものすごい迫力で、とても感動しました。生前、坂本氏が神宮外苑の開発について持続可能とは言えないと訴える手紙を小池百合子都知事に送ったとのこと。神宮外苑の樹木は伐採しないでほしい。

➡坂本龍一さんの楽曲、私も好きです。手紙について都議会でも質問にあがったそうですが、都知事は直接答えなかったそうです。公園を再開発のタネ地にするなんて、世界を見渡してもありえないそうです。樹木を大切にしてほしい。私の願いも同じです。

\*自民党の政治資金規制法案、納得いかない！おかしい！➡そう思います。



発行:日本共産党議員団 TEL:3802-4627 FAX:3806-9246 e-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>  
荒川区西尾久2-4-8-1階  
TEL&FAX:3894-6668



# 高齢者補聴器購入費助成上限 72,450 円に！

2022年6月から始まった荒川区の高齢者補聴器購入費助成は、加齢が原因で聴力が低下する満65歳以上の荒川区民が利用できます。この助成の上限額が7万2,450円に引き上げられました。今年4月にさかのぼって適用されます。東京都の「高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業」補助金(2分の1補助)活用することです。

都は非課税者 144,900円・課税者 72,450円に設定していますが、荒川区は昨年4月から補助の対象を住民税非課税の方から前年合計所得350万円未満の方に拡大し、補助額に差を設けなかったことから課税者の上限額72,450円に統一したようです。

**手続きの流れ**

- 1 区への相談**  
対象要件確認後、申請書をお渡し(代理申請可)
- 2 耳鼻科受診(申請書持参)**  
医師が補聴器の必要性を認めた場合は、医師の意見欄を医師が記入
- 3 申請書の提出**  
『耳鼻咽喉科医師の意見欄』が記入済の申請書を区に提出(医師が記入済)
- 4 区の助成決定**  
申請書の内容を確認し、助成金決定通知書を区が送付  
※通知書が届いてから購入してください
- 5 補聴器の購入**  
医師等から紹介された認定補聴器専門店などで購入  
※補聴器のメンテナンスができるお店を推奨しています。
- 6 助成金の請求・確定後振込**  
区に領収書(写し)と保証書(写し)又は購入品のわかるもの、請求書を提出  
※必ず申請者本人名義の領収書を提出してください

□ 医療機器である補聴器 □ 補聴器の本体及び付属品が対象

医療機器 集音器

□ 助成は一人当たり1台限り(左右のどちらか)で、医療機関の受診料や修理・電池交換は自己負担です。

1台/人  
右耳又は左耳

受診料、修理、電池交換

※申請後、助成金決定通知書が届いてから購入してください。  
※申請した年度内(3月末まで)に購入し助成金を請求してください。  
※補聴器の購入代金は医療費控除の対象となることがあります。

今年2月会議で日本共産党区議団は上限をそれまでの25,000円から10万円に引き上げる条例提案をしていましたが、他の会派の賛同が得られませんでした。10万円にはとどきませんでした。上限アップできたので、まずは良かったです。補聴器平均購入価格は25万円と区は答弁しています。実態に合った金額になるよう、引き続き求めていきます。また、都の事業としても更なる拡充が必要だと思います。区の助成を利用したい場合、はじめに区に相談(代理可)することが必要です。ご注意ください。

【問合せ先】高齢者福祉課高齢者福祉係  
電話番号:03-3802-3111(内線)2678

## 動物の「多頭飼育崩壊」に新規事業スタート

飼い主の高齢化や社会的孤立、経済的困窮などで適正に飼育できる数を超えた結果、ペットを飼育できなくなる「多頭飼育崩壊」。各地で問題になっていますが、荒川区でも年に1度ほど発生しています。

荒川区は、多頭飼育崩壊において保護譲渡活動を行ったボランティア団体へ、活動費用の一部を助成することになりました。区が認めた区内の保護譲渡活動団体に1頭あたり10万円。24頭分が予算化されました。要綱も決まり、いよいよスタートです。

荒川区でもボランティアの方々が地域猫対策、保護・譲渡、一時預かりなど行っています。ただ、ボランティアの皆さんの高齢化などで活動できる方が少なくなっているようです。ご関心のある方はぜひお問い合わせください。



以前、荒川遊園リニューアル工事中の地域猫ボックス設置などについて日本共産党荒川区議団は質問をしました。近年はペットの同行避難、ねこ保護活動などについて他会派からの質問も多くなりました。

動物愛護、家畜のアニマルウェルフェア、動物への関心が高くなっています。

【問合せ】健康部生活衛生課管理係  
電話番号:03-33802-3111(内線:422)



日時: **6月21日(金)** 18:30~20:00

会場: **北村あや子事務所(西尾久2-4-8)**

TEL&FAX: **03-3894-6668** **要予約**

日々の生活、仕事、相続...ひとりで悩まずに相談を。弁護士と北村がお話をうかがいます。

**法律**  
HOURITSU SOUDAN  
**相談**